

中心市街地活性化プロジェクト



愛称：コマナカmeet

【コマナカmeetとは？】

中心市街地活性化プロジェクト（愛称：コマナカmeet）とは、ランドデザインで描くまちの将来像実現のため、市民の主体的なまちづくり活動（自主活動）により、中心市街地の活性化を目指す取組です。

令和4-5年度は、ワークショップ発の企画をまず形にすることを目標とし、**令和6年度はより市民の主体性が発揮させることを目標**とします。

【令和6年度の展開】

十分な準備期間を設けるため、令和5年度に債務負担行為を設定し、1月から令和6年度のプロジェクト実施に向けた準備を始めています。進め方として、はじめに「中心市街地でこんなことがしてみたい」という**企画を提案する発案者（プロジェクトオーナー）を募り、次にプレゼン会で各企画を発表して賛同するメンバーを集め、活動をスタート**していきます。



Project.01 / ストリートファニチャーで実現 ~公共空間に愛着と趣きを~

空間創出



- ストリートファニチャーを市民がデザイン・制作したR5実施のプロジェクトを発展させる
- 街なかに常設を見据えたファニチャーの構想・設計・制作を行う
- つくる工程に市民を巻き込むことで、街への愛着を育む取組

提案者：安江氏（R5ストリートファニチャープレーヤー、(合)バレット代表）

Project.02 / 愛知県初！足形ペイントでギネス世界記録に挑戦！

イベント



- 制限時間内にいくつ足形を取れるか競うギネス記録に挑戦
- 同時に足の健康をテーマとしたフットケア総合フェスの開催
- ウォーキングの視点から小牧山から小牧駅までの中心市街地の魅力発見につなげる取組

提案者：稲葉氏（看護師、フットケアサークルてくてく代表）

Project.03 / 遊歩道で街をうるおす

空間創出



- 小牧駅東側に位置する遊歩道の資産価値を高める取組
- フォトコンテストや仕掛学の応用で魅力的な空間づくりを行う
- そのほか「歩きながら話す」など遊歩道ならではのイベントを企画・実施していく

提案者：河野氏（歯科医師、小牧市内に開業予定）

Project.04 / コマナカフクシル

イベント

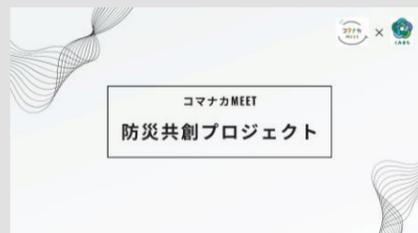


- 福祉系団体「しきの会・サンビレッジ・視覚障がい者の会」の3者連携
- それぞれが得意とする分野（アート・音楽・体験型ワークショップ）でイベントを開催
- 福祉をテーマとして街なかに多様性を表現できる場をつくる取組

提案者：関氏（しきの会）、川崎氏（サンビレッジ）、水谷氏（視覚障がい者の会）

Project.05 / 防災共創プロジェクト

イベント



- 中心市街地をメイン会場とした体験型防災イベントの開催
- ファミリー層を対象に車中泊体験や防災食調理、未来館からの脱出（避難）ゲームなどを想定
- イベントを通じて市民の意識に働きかけ、防災に強い街をつくる取組

提案者：山下氏（R5こまき街なか大運動会プレーヤー、(株)カインズ所属）

Project.06 / CREATE AR-GAME ON "KOMAKI"

魅力発掘



- 中心市街地を舞台としたAR（拡張現実）ゲームをつくる
- 多くの10-20代が興味を持つ「ゲーム」をきっかけに、若者にまちづくりの楽しさに気付いてもらう取組
- まず街なかのフィールド探索からはじめ、AR・ゲームの制作を行う

提案者：森氏（R5ストリートファニチャープレーヤー、大学院生）

Project.07 / コマナカkids共創プロジェクト

イベント



- 中心市街地における乳幼児向けの活動を充実させて、子供が多様な体験をできる街を目指す取組
- 乳幼児向けイベントの企画・実施
- より多くの子供に体験を届けるための共創会議を定期開催

提案者：丹羽氏（R5ストリートファニチャープレーヤー、広告代理店勤務）

Project.08 / Back to 70/80's Festival

イベント



- 70-80年代の小牧を駅前に再現するイベントを実施
- 当時盛り上がった音楽/ダンス・サブカル・オートモビル・フードを集めた文化祭をイメージ
- こまき街なか大運動会と同様、道路封鎖して実施する想定

提案者：藤田氏（R5こまき街なか大運動会プレーヤー、クローバーキャンピングカーレンタル小牧店代表）